● たねまき ■ 植え付け - 若サヤ収穫 - 完熟収穫

月	4	5	6	7	8	9	10	11
育 苗	•	•=-=				•		
じかまき		•	•		_	_	_	

4 土寄せ

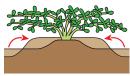
草丈が30cm~40cmに伸び、分枝して きたころに行います。マルチフィルムがあ れば取り除きます。

●立ち性品種の場合 株元付近の約15cm くらいの範囲に土を

寄せる。



分枝した枝の周辺 にやや広めに土を寄 せる。



※サヤの着生

開花後数日たつと子房柄が地面にむかっ て伸び始め、土中に潜入し子房(サヤ)が太 り始めます。



⑤ 収穫

若サヤの収穫は、サヤが肥大して実が硬 くなる前が良いので、8月中旬~下旬頃に 行います。掘り上げた後に洗って、サヤの まま40分塩ゆでして食べます。

完熟サヤの収穫は10月中旬になりますが、 掘り上げた後、2~3日天日で乾燥して保 存します。



株のまわりにクワを入れ て試し掘りする。株を浮 かせて引き抜くとよい。



サヤをはずすときは、竹 をコンテナに固定し、乾 いた茎葉をたたきつける と効率がよい。

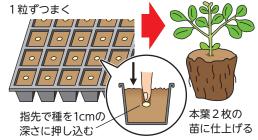
①畑の準備

1㎡当たり、石灰を大さじ3~5杯ほど を種まき・植え付けの半月くらい前にまいて、 畑をよく耕しておきます。蔓ぼけ防止のた めに元肥は施しません。畝幅40cm、高さ 10cm~15cmの畝を作りましょう。

②種まき・苗づくり・植え付け

●育苗する場合

72穴セルトレイに種を



本葉2枚のころ、1カ所に2株を株間 30cmで植え付けましょう。

●じかまきする場合

1カ所に2~3粒の種をまき、芽の背丈が 4cm~5cmに育ったら間引きして2本を 残します。本葉2枚のころ、株上20cm~ 25cmの所にテグスを張り、カラスなどに よる被害を防ぎましょう。

③ 追肥

追肥は側枝が伸び始めるころ、カリ成分 の多い化学肥料を若干施します。チッ素が 効きすぎると蔓ぼけしやすく着莢が不良に



マルチ栽培の場合は、 フィルムに穴をあけ て施す

株の側方に肥料をば らまき、竹べらなど で土に混ぜ込む

ゆ

A購買店舗をご利用ください ·肥料 ・農薬などの生産資材のお買い求めは最寄りの等員、最寄りの購買店舗職員にお尋ねください。



め

す

QRコード読み取り でバックナンバーが 確認できます (スマートフォン対応)